

貝毒プランクトン調査

調査年月	令和6年7月10日	単位：cells/mL			9:00～
種類 / 地点番号	①	②	③		
	北灘宗清	北灘国永	北灘牛ノ浦		
5m水温 (°C)	21.0	21.3	21.3		
珪藻類	20	5	325		
<貝毒プランクトン>					
アレキサンドリウム属	0	0.016	0.010		
ギムノディニウム・カテナータム	0	0.093	0.191		
ディノフィシス属	0.019	0.027	0.003		
<赤潮プランクトン>					
カレニア・ミキモトイ	5	105	330		
コクロディニウム・ポリクリコイデス	0	0.010	0.002		
ヘテロシグマ・アカシオ	0	0	0		
状況	<p>本日の調査では、最大0.191cells/mLのギムノディニウム・カテナータムが確認されました。岩松湾では二枚貝の毒化が確認されていますので、採取・喫食を控えるとともに、引き続き今後の動向にご注意ください。</p> <p>※0～7m各層を等量混合し、1,000倍濃縮検鏡。</p> <p>【危険濃度】 アレキサンドリウム属(麻痺性貝毒) 500cells/mL ギムノディニウム・カテナータム(麻痺性貝毒) 0.1cells/mL ディノフィシス属(下痢性貝毒) 500cells/mL コクロディニウム・ポリクリコイデス(赤潮原因種) 300cells/mL カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/mL</p>				

